

10 こ梅章

福島県立福島高等学校
梅章委員会
平成28年7月21日(木)発行
発行人 及川 学 平
編集人 梅津 秀平

「新たな視点を持つよう」

SSH総合発想法講座・リベラルゼミ開催

SSH総合発想法講座とリベラルゼミが7月4日(月)に行われた。講座では「若い君たちに伝えたいこと」、リベラルゼミでは「福高生の逆襲」をテーマに黒川清さんが講演を行った。

「思ったことをその場で言う」黒川清さんが講演で最も強調していたことだった。講演では、原発事故の現状が述べられ、更に、アメリカが事故前に2回、近隣住民の避難訓練をやる必要があると日本政府に対して忠告していた事実を隠蔽していたことの問題視から始まった。そして、政府や東電、専門家までもが結託して後ろめていたことが、日本の最も悪いところだと続けた。

黒川 清さん
東京都出身。東京大学医学部を卒業。カリフォルニア大や、東大、東海大の教授を経て、2011年に国会事故調の委員長に就任した。



▲講演する黒川さん
=7月4日(月)、第一体育館

原発事故で明らかになった、日本の隠蔽の動機は、失敗を「恥」と考えているマインドだといふ。しかし、失敗を世界に公開し、解決案

「海外で広い視野を得て」

そこで、黒川さんは「学生の頃に海外に行き、出会った人々から色々な物事の見方を取り入れてほしい」という意見を提示した。海外では、意見を積極的に発言する人も多く、彼らから様々な考えを吸収して自分のものですることができると、また、海外に行くことが客観的な視点で日本を見られるようになる。広い視野を得て世界中の人々との話し合いが可能になると話す。学生の頃に強調したことは、成人してからでは職に就き、自由に行動することが難しくなるからだとという。黒川さんは「個人の資格で海外に行ったことは、絶対に、マイナスイメージにならないと訴えて講演を終えた。



▲黒川さんに疑問をぶつける生徒たち

「正しいことを言う勇氣を持って」
講演後に行われたリベラルゼミでは、講演の内容をさらに深めて、生徒と黒川さんの間で意見が交わされ

同窓会から激励受ける

本校同窓会「梅苑会」からの、全国大会出場部に対する激励金贈呈式が、7月8日(金)昼休み、校長室で行われた。
同窓会会長の渡辺健寿さんから激励金が手渡され、全国大会出場が決まっているマーチェリー部、囲碁部、将棋部、ジャズ研究部、梅章委員会の5つの部活動・委員会代表が受け取った。(樺山瑞歩)

ジャズ研究部
Jazz Summer Concert 2016
8月11日(木)
13:30 開場
14:00 開演
TAKE THE A' TRAIN
I MEAN YOU
風の通り道 他